

2022年9月 ㈱三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2022年10月3日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

㈱三越伊勢丹 店舗	前年比	4-9月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	134.7%	142.6%
三越日本橋本店 店頭	131.0%	131.2%
三越銀座店	132.9%	141.8%
伊勢丹立川店	111.7%	116.7%
伊勢丹浦和店	109.1%	107.4%

グループ百貨店事業会社	前年比	4-9月累計
札幌丸井三越	119.4%	122.4%
函館丸井今井	109.9%	105.3%
仙台三越	108.3%	109.1%
新潟三越伊勢丹	108.8%	105.9%
静岡伊勢丹	110.1%	105.8%
名古屋三越	107.5%	103.7%
広島三越	103.8%	105.3%
高松三越	110.3%	107.6%
松山三越	135.1%	126.8%
岩田屋三越	114.2%	119.6%

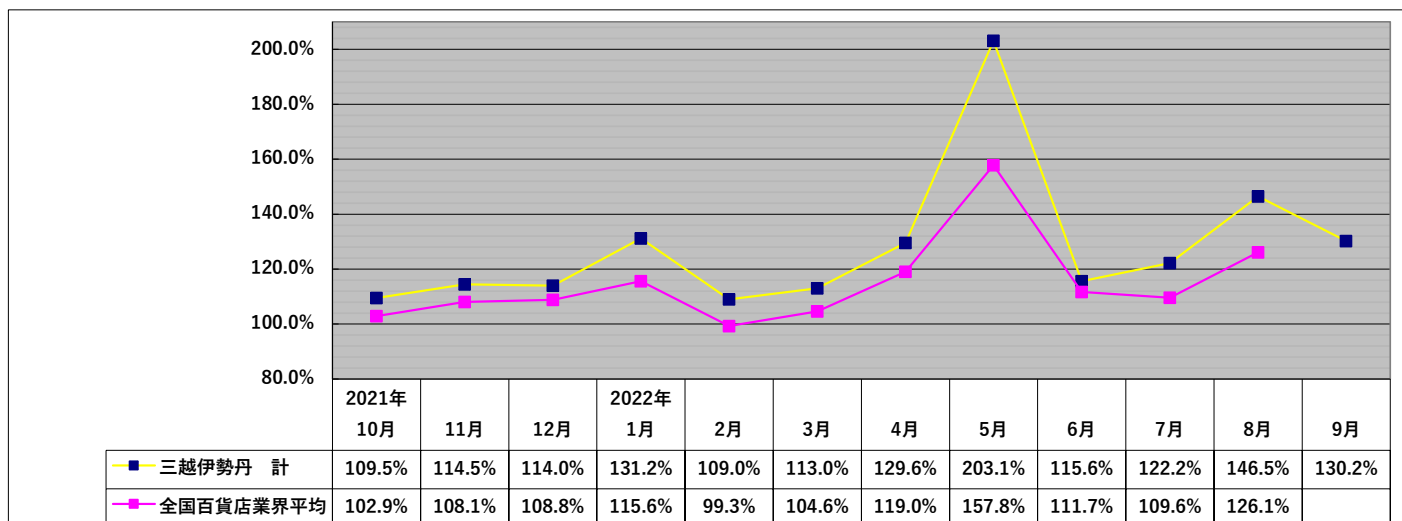
	前年比	4-9月累計
㈱三越伊勢丹 計 ①	130.2%	135.0%

	前年比	4-9月累計
国内グループ百貨店 計 ②	112.1%	112.5%

	前年比	4-9月累計
国内百貨店 計 (①+②)	122.8%	125.3%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響は限定的で、高額品への購買意欲が高く、売上前年比は㈱三越伊勢丹計で130.2%、国内百貨店計で122.8%であった。特に、伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では増税前の大きな駆け込み需要があった2019年実績には届かなかったものの、2018年実績を大きく上回り、引き続き売上を牽引している。
- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、引き続き高付加価値な商品への購買意欲が高く、宝飾・ハンドバッグに加え、ラグジュアリーブランドやデザイナーズブランドを中心に秋冬アイテム（婦人ではコートなどの重衣料やショートブーツ、紳士ではトップスなどの軽衣料）も好調に推移している。また、お客様向けのイベントや外国展も好調に推移し、売上を押し上げた。
- 免税売上は、入国制限の規制がさらに緩和されたこともあり、回復基調がより強まり、国内百貨店計で前年実績を上回った。

お問い合わせ

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：050-1704-0684 ※7月26日より変更いたしました。
 【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：090-8593-0515 / 080-7577-7640 / 090-8593-0298